

「小よく大を制す」

講師：NHK相撲解説者 元小結・舞の海
舞の海 秀平 さん

【プロフィール】

1968年2月17日生まれ、青森県鱒ヶ沢町出身。

1989年 日本大学経済学部卒業。

小さい時より体は小さかった。日大相撲部で活躍。山形県の高校教師の内定が決まっていたにもかかわらず、周囲の反対を押し切って夢であった大相撲入りを決意。新弟子検査基準(当時)の身長に足りなかったため頭にシリコンを入れて新弟子検査に合格。

1990年5月、大相撲出羽海部屋入門。同月、初土俵(幕下付出し)。1991年3月、十両(四股名:舞の海)に昇進し、同年9月幕内入りを果たす。角界最小の身体ながら、「猫だまし」、「八艘飛び」などファンを驚かせる数々の技をくりだし“技のデパート”の異名をとる。

1999年11月の引退までに、技能賞を5回受賞。現在は、NHK大相撲解説者などをつとめるほか、テレビなどで幅広く活躍中。



【講演内容】

大型力士と戦い続けた現役時代のエピソードや、挑戦し続けることの大切さ、また相撲界の舞台裏など興味深い内容でお話しいたできます。

と き：平成26年3月1日(土)

開演/午後1時30分(開場/午後1時)

《入場無料》手話通訳あり

ところ：富士見グリーンカルチャーセンター

※当日は大勢の方の来場が予想されます。上履きと下足用の入れ物(ビニール袋)を各自お持ちください。また、会場内での写真・ビデオの撮影・録音等をご遠慮ください。

主催：富士見町 後援：富士見町社会福祉協議会/富士見町保健補導員会連合会

問 住民福祉課 国保年金係 ☎62-9111

姉妹町 西伊豆だより

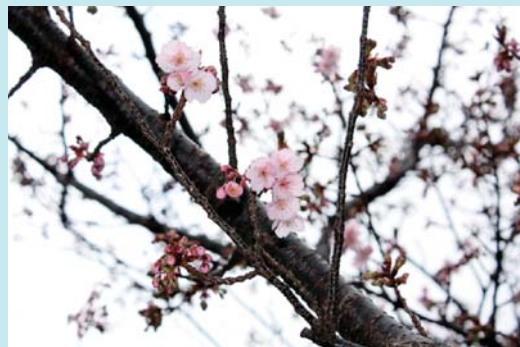
ひと足早い春の訪れ

2月とは言え、まだまだ西風が吹き荒れ、寒い日が続く西伊豆町ですが、町内では早咲きの桜がちらほらと咲き、春の息吹を少しずつ感じることができます。

そのうちの一種類が「土肥桜(といざくら)」と言われ、早咲きで有名な「河津桜」より一足早く咲き始めます。隣町の伊豆市土肥(旧土肥町)より苗を譲り受け、町の有志が十年以上前に



▲仁科川沿いの土肥桜



▲昨年の椿寒桜

に植栽したもので、西伊豆町では仁科川沿いや安城公園など数か所に植えられています。早いもので1月初旬、遅くとも1月下旬には咲き始め、2月中旬くらいまで楽しむことができます。

また、この他にカンヒザクラとシナミザクラの交配種とされる椿寒桜が2月上旬には見頃を向えます。椿寒桜は宇久須神社の境内にあり、夜になるとライトアップされるため多くの方が訪れます。早春の西伊豆へお越しください。